



2021年9月14日

各 位

会 社 名 株式会社 Birdman
代 表 者 名 代表取締役社長 伊達 晃洋
(コード番号：7063 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執行役員 CFO 兼 CHRO 三橋 秀一
(TEL 03-6865-1322)

新規事業の開始と業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年9月14日開催の取締役会において、新規事業として「エンターテインメント・トランスフォーメーション事業」の開始を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社は、コロナ禍で試行錯誤の続くエンターテインメント業界をアップデートするべく、当社の主力事業領域であるクリエイティブやデジタル・テクノロジーを駆使し、新進気鋭のアーティストやクリエイターと連携しながら新しいエンタメの形を創出する「エンターテインメント・トランスフォーメーション事業（以下、EX事業）」を新設しました。

当社は、旧社名エードット時代より戦略構築やデジタルソリューション、クリエイティブを武器に、数多くの事業プロデュースやマーケティング・コミュニケーション施策を手掛けてまいりました。今回の「EX事業」新設により、当社がこれまで培ってきた事業領域を広告・プロモーションからエンターテインメント市場まで拡張させ、「エンターテインメントのDX化」を掲げてコンテンツビジネスを手がけてまいります。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

EX事業を開始するにあたり、「7ORDER (セブンオーダー)」と2021年9月14日にアーティスト活動に関するグロースパートナーシップ契約を締結しました。7ORDERは、安井 謙太郎、真田 佑馬、諸星 翔希、森田 美勇人、萩谷 慧悟、阿部 顕嵐、長妻 怜央から構成され、音楽、演劇、アート、ファッションなど、メンバーのスキルを生かしながらジャンルレスな活動を通じて、“ファンとのかけがえのない瞬間を創り出す”をモットーとするアーティストグループです。

通信やデジタル・テクノロジーの発達で、リアル空間～デジタル空間をストレスなく、シームレスに行き来できるようになってきており、まさに今、新しいエンターテインメントの形や次世代のエンターテイナーが次々と生まれようとしています。このような状況下において、当社はデジタル・テクノロジーの知見を駆使して、型にとらわれずジャンルレスに生きる次世代アーティスト・クリエイターがファンとの新たなコミュニケーションや関係を構築でき、スターになるためのプラットフォームを実現します。

また、既存のブランディング・広告プロモーション事業においても、アーティストを起用した企業のマーケティング活動支援の推進をしてまいります。また、広告・エンターテインメント業界の慣習となっている「年間契約/クール契約」といった型にとらわれず、当社マーケターやクリエイター、そしてアーティスト自身が企業のマーケティングゴールを理解し伴走することで、ビジネスの成功率を飛躍的に上げていく「レベニューシェア型」のコラボレーションを取り入れながら、顧客にとって最適なソリューションを提案してまいります。

このように顧客との短期的なタイアッププロモーションはもとより、顧客のマーケティング課題に中長期的に伴走するソリューションを拡充することで、当社の企業価値向上に寄与するものと考えております。

(2) 当該事業を担当する部門

エンターテインメント・トランスフォーメーション事業部

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

当該事業の開始のために特別に支出する金額はございません。

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2021年9月14日
(2) 事業開始期日	2021年9月15日(予定)

4. 業績予想の修正について

(1) 2022年6月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2021年7月1日~2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,236	44	43	34	13.63
今回修正予想(B)	1,372	77	75	59	23.45
増減額(B-A)	136	32	32	25	
増減率(%)	10.9	71.7	73.7	72.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年6月期第2 四半期)	—	—	—	—	—

(注) 当社は、2021年6月期第2四半期においては、個別の四半期財務諸表を開示していないため、2021年6月期第2四半期(累計)の個別実績の記載をしておりません。

(2) 2022年6月期通期個別業績予想数値の修正(2021年7月1日~2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,503	102	99	79	31.20
今回修正予想(B)	3,315	210	208	164	64.49
増減額(B-A)	811	108	108	84	

増減率(%)	32.4	106.4	108.7	106.7	
(ご参考) 前期実績 (2021年6月期)	1,757	△239	△208	△49	△19.84

5. 修正の理由

EX事業を開始するにあたり、売上高は、ライブ出演、グッズの販売、そして、ファンクラブ会費等の収入が発生することに伴い、前回予想値を上回る見通しであります。また、売上高の増加に伴い、営業利益、経常利益及び当期純利益が前回予想値を上回る見通しであります。

(注) 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以上